

各種点検 の シゴト



various safety checks

社会インフラ設備の多くは老朽化が問題となり、どのように維持していくかが課題となっています。わたしたちは、橋梁点検・道路付属物点検・道路防災点検・トンネル点検等の維持管理業務を通して、将来に渡り安心して利用出来るよう、効果の高い計画を提案していきます。



50年の実績から夢ある100年へ

総合建設コンサルタント

株式会社 東 白



〒410-0022 静岡県沼津市大岡 2240 番地の 16

TEL 055-921-8053

受付 / 平日（月曜日～金曜日） 8:30～17:30

●橋梁点検

橋梁点検は、橋梁の変状や付属物の異常などを発見し診断します。点検方法は徒歩や梯子を用いるほか点検車両を使用し、橋梁の上下から点検します。点検中は交通影響や歩行者など利用者への配慮も重要になります。



鮎見橋 伊豆市柏久保地先

橋長：75.9m、構造形式：2 径間連続鋼桁橋

主な点検方法：橋梁点検車 BT-200



弓ヶ浜大橋 賀茂郡南伊豆町地先

橋長：91.69m、構造形式：単純合成鋼桁橋

主な点検方法：橋梁点検車 BT-400

●特殊橋梁点検

点検車両において目視が困難な橋梁は、ロープワークを応用した点検を行います。また、構造が複雑で多種の点検車両を併用する橋梁や交通影響が著しい橋梁点検においても、安全で効率の良い点検方法を提案します。



御成橋 沼津市市場町地内

橋長：130.0m、構造形式：ダイドアーチ橋

主な点検方法：高所作業車（路面上）、ロープアクセス（路面下）



新十郎橋 笛吹市御坂町地内

橋長：85.0m、構造形式：トラスランガー橋

主な点検方法：高所作業車



●道路付属物点検

各種道路付属物点検（門型道路標識・道路標識・道路照明灯等）は、道路利用者被害の恐れのある事故を防止するとともに、安全かつ円滑な道路交通の確保を図ることを目的とした定期的な詳細点検を行います。



●道路防災点検

道路防災点検は、道路ののり面や構造物の詳細な点検を行い、落石や崩壊等の危険性を把握して安全性を確認することにより、豪雨や地震等による災害を防止し、安全で安心な道路とすることを目的とします。また、点検により災害の危険性がある箇所を早期に発見することで、その後の適切な道路防災対策に反映していきます。



●トンネル点検

トンネル点検は、利用者被害を防止するために、トンネル本体の変状や付属物の異常などを発見し診断します。

点検方法は、トンネル点検車を使用して目視点検を行います。

・滝洞トンネル 伊東市宇佐美地先

トンネル長：20.0m

構造形式：2ヒンジプレキャストアーチカルバート

主な点検方法：トンネル点検車

